

製品名: GLI1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81512**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	118kDa

抗原情報

遺伝子名	GLI1
別名	GLI
遺伝子 ID	2735.0
SwissProt ID	P08151
免疫原	大腸菌で発現したヒト GLI1 (AA: 284-449) の精製された組み換え断片。

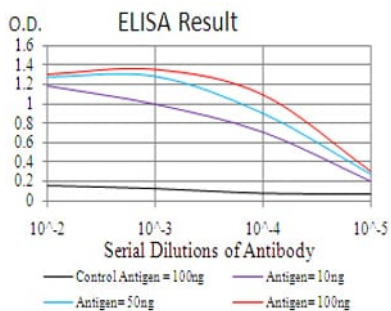
背景

この遺伝子は、ジンクフィンガータンパク質の Kruppel ファミリーのメンバーをコードしています。コードされている転写因子は、ソニックヘッジホッグシグナル伝達カスケードによって活性化され、幹細胞の増殖を制御します。このタンパク質の活性と核局在

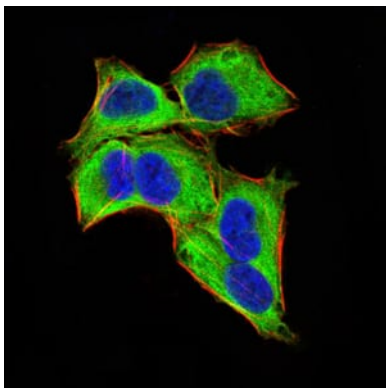
は、p53 の阻害ループによって負に制御されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。

研究分野

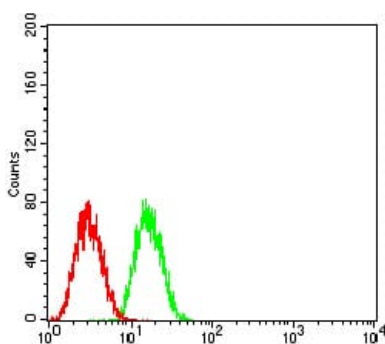
画像データ



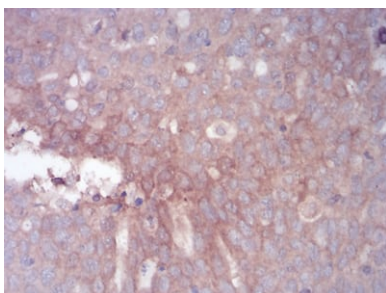
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



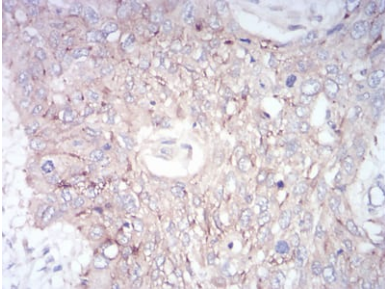
GLI1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GLI1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



GLI1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



GLI1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。